

組織風土改革に向けた取組の状況について

R5.8 教育庁教育政策課

1 コンプライアンスの確保や風通しのよい職場づくりに関する取組

(1) 不祥事の防止に向けた研修

	日時	内 容
1	R4. 6月	・本庁課長級以上の職員によるグループ討議 【テーマ】不祥事を生じさせない職場づくり
2	R4. 5月	・各所属における職位別・職位横断的グループ討議 【テーマ1】風通しの良い職場環境の実現に向けた意識の改善 【テーマ2】不正行為を把握したときの対応の在り方
3	R5. 6月	・本庁課長級以上の職員による意見交換 【テーマ】風通しのよい職場づくりに係る取組事例について

(2) 管理職によるグループワーク形式の特別研修

①本庁の局長級以上の職員による特別研修

	日時	内 容
1	R4. 10月	・自身がネイパル指定管理者公募等における不正行為の該当職員（課長）の上司であった場合のとるべき行動について
2	R5. 2月	・部下職員の本音を知るための手立てについて ・部下職員が組織改革の必要性を自分事として理解するための手立てについて
3	R5. 4月	・「部下職員が前向きなモチベーションを持って仕事に取り組む」ために実施すること

②各所属の管理職員による特別研修

	日時	内 容
1	R4. 10月	・自身がネイパル指定管理者公募等における不正行為の該当職員（課長）であった場合のとるべき行動について
2	R5. 1月	・「(仮称) 北海道教育庁組織改革プラン (案)」について

③人事評価に関する研修

	日時	内 容
1	R4. 11月	・人事評価制度に関するDVDの視聴 ・人事評価制度に関する説明 ・演習問題に関するグループ討議等

※管理職員を対象とする人事評価制度の理解を深めるための研修

(3) シェア・ミーティング

課や係などの所属を超えた職員同士が、気軽に情報共有や相談等を行うことができるよう、定期的にミーティングを開催

実施単位	ミーティングテーマ (例)
係内の職員	○業務の進捗状況等に関する報告・相談、情報共有 ○困り事の相談
課内の管理職員	○業務の進捗に関する報告・相談や情報共有 ○部下職員の育成や、職場の雰囲気に関する意見交換
本庁の課長	○以下のテーマで意見交換 (主なもの) ・北海道教育委員会の組織改革に向けて ・道教委の組織風土について ・組織理念や行動基準について ○その他、業務に関する情報共有等

(4) サンクスメッセージの発信

職員のモチベーション向上に向け、所属長や管理職員から部下職員に対し、労いの言葉や激励の言葉等を電子メールで配信。

2 ガバナンスの確保に関する取組

(1) 内部通報に係る外部窓口の設置

令和4年11月、弁護士による外部窓口を設置

(2) ハラスメント相談に関する外部窓口の設置

令和5年4月、弁護士による相談窓口を設置

(3) 「なんでも相談 OnlineBox」の設置

令和4年8月、職務や人間関係における悩み等を気軽に相談できる仕組みとして、電子メール等を活用した相談窓口を設置

(4) 内部統制制度の導入

令和5年4月、これまで発生した不適正事務から特にミスが起りやすいもの等を重要リスク項目として特定し、対応策を検討・実施した上で、その結果の点検・評価を行う内部統制制度を導入

3 「北海道教育庁組織風土改革プラン」の策定

(1) 庁内チームによる検討

令和4年10月、若手職員を含めた多様な職種で構成する「組織改革推進チーム」を設置し、10月から12月にかけて毎週1回ミーティングを行い、コンプライアンスの確保やガバナンスの強化、風通しのよい職場づくりなどについて検討

(2) プラン(案)の作成

令和5年1月、庁内チームによる検討を踏まえ「北海道教育庁組織改革プラン(案)」を作成

(3) 職員からの意見集約

プラン(案)への意見を全職員から募集したところ、800件以上の意見あり

(4) 「北海道教育庁組織改革プラン」の策定

令和5年5月完成

4 組織機構の整備

(1) 令和5年6月、組織改革の取組を一層推進するため、「組織力向上推進室」を教育政策課内に設置

(2) 令和5年7月、本庁と教育局の若手職員等からなる組織風土改革推進チームを設置